

はまゆうは、我等の香り、自然を大切に守りましょう

# 広報しもだ

2024  
No. 784

# 8

いい波乗ってんね!

第2回 中学・高校サーフィン大会  
(下田チャレンジカップ)

写真提供：青木 真 (地域おこし協力隊)

# 2期目の市政への思い

～つながる下田で新しい未来へ～

下田市長  
松木 正一郎



## 〇はじめに

昨今にわかに新型コロナウイルスが感染拡大しており、4年前、初めて市長に就任したときのつらく厳しい船出が思い起こされます。それでも、当時はその正体も知れず、世界中が恐怖の中にあつたことを思えば、感染症法上の位置づけが5類に引き下げられた今、その中で2期目を託していただいたことに感謝申し上げます、同時にその責務の重さを実感しているところです。

「密を避けて」という、観光地にとって実に厳しい条件から解放され、ようやく町に賑わいを取り戻すチャレンジができる。私の大好きな仕事であるまちづくりができる。そう思っていた矢先、今年の1月1日に能登半島地震が発生しました。その被害の大きさや復旧の遅れを目の当たりにし、更なる対策強化の必要性を痛感しました。

## 〇2期目のチャレンジ

2期目になすべき政策の3つの柱の筆頭は防災です。まずは安全の基盤をつくること。これをハードとソフトの両面から洗い直します。もっとやるべきことはないか、もっとや

れることはないか。それを徹底的に追及し実施していきます。それが「攻めの防災」です。具体的にはたとえば住宅の耐震化や各ご家庭での個別の避難計画の策定などです。そしてそのためには市民の皆様のご協力が不可欠です。安全安心なまちを目指してどうかお力をお貸しください。

2つ目は経済です。下田市の産業の中心にある観光。これに新たな価値を加え、様々な力タチの観光を創出して人を呼び込み、まちに賑わいと活力を取り戻します。観光はいわゆるモノづくりではありません。あえて言えばコトづくりです。

工場でライン生産されるモノと違って、私たちは観光で訪れたお客様に感動や思い出を持ち帰っていただく。その大切な「コト」をこれから磨いていくと同時にその仕掛けをまちに埋め込んで経済の好循環を生み出します。

3本目の柱は教育、文化です。幕末にアメリカから黒船がやってきた開国のまちという国際性と、名作伊豆の踊子を著した川端康成や下田の海を愛した三島由紀夫などの伊豆文学を生み育んだ半島の港

## まちという地域特性。

これらグローバルizmとローカリズムの両面を併せ持つ下田の優位性を「グローバルシティプロジェクト」として今後も各種の事業を展開し、教育や文化に生かして優れた人づくりやさらにはまちづくりにつなげてまいります。そして、その拠点を東本郷の現庁舎の跡地に整備したいと考えています。

## 〇「つながる」下田

地球規模で見れば世界人口は80億を超え、人口爆発の勢いは収まりそうにありませんが、日本では少子化の流れが今も続いており、このままでは地方が「消滅」してしまうと言われていきます。

しからば、「地方」の私たちは何をすべきでしょうか。これはとても重要ですが、同時に極めて難しい問題です。人口というパイが縮小していく時代の中で、私たち地方自治体はその奪い合いに走るのではなく、もっと賢い答えを見つけないと大切だと思います。

では、それは何か。私は、「つながる」ことに鍵があると考えます。「つながる」人たちは、「関係人口」と呼ばれます。たとえばこの町の誰

かと仲良くなったたり、何か目的があつて定期的にやってくる人たち。こうした人々とはたとえ首都圏に居住していても、しばしばこの町にやってくるくれますし、場合によっては私たち市民の仲間になります。「つながる」は人についてだけの話ではありません。モノとモノもつながる、まちとまちもつながる。経済だけでなく、教育、防災など様々な分野でつながることで小さなまち下田は大きな力を得ることができると思うのです。

いろいろなモノやコトやヒトと「つながる」ことで下田の「新しい未来」をつくっていくことができる。そう信じています。

これからも市民の皆さまと一緒に力を合わせてこのまちを世界中の人から羨ましがられるような魅力的で暮らしやすい場所に変えていきたいと思ひます。今後の皆さまのご健勝をお祈りするとともに、これからチャレンジに対するご理解とご協力をお願いして、2期目スタートにあたってのご挨拶とさせていただきます。

# 介護保険施設の居住費等にかかる自己負担額が変更になります

問合せ先 市民保健課介護保険係（東本郷庁舎窓口④） ☎22077



要件に該当する方は、介護保険施設やショートステイを利用したとき、居住費等（食費・部屋代）が軽減されます。

## 交付対象となる要件

- ①住民税非課税世帯
- ②配偶者（世帯分離している配偶者を含む）が住民税非課税
- ③預貯金等が一定以下であること



	収入要件等	預貯金（金額以下）
第1段階	老齢福祉年金受給者、生活保護受給者	単身1,000万円、夫婦2,000万円
第2段階	合計所得金額+年金収入額（課税、非課税合算額）= 80万円以下	単身650万円、夫婦1,650万円
第3段階①	合計所得金額+年金収入額（課税、非課税合算額）= 80万円超120万円以下	単身550万円、夫婦1,550万円
第3段階②	合計所得金額+年金収入額（課税、非課税合算額）= 120万円超	単身500万円、夫婦1,500万円

## 申請に必要な書類

- ①介護保険負担限度額申請書
- ②通帳の写し（最終記帳日が申請日の直近2ヵ月以内のもの）

## 1日当たりの居住費等の金額（赤字部分）が変わります！

利用者負担段階	居住費等				食費	
	ユニット型個室	ユニット型個室的多床室	従来型個室	多床室	施設サービス	短期入所サービス
第1段階	880円	550円	550円 (380円)	0円	300円	300円
第2段階	880円	550円	550円 (480円)	430円	390円	600円
第3段階①	1,370円	1,370円	1,370円 (880円)	430円	650円	1,000円
第3段階②	1,370円	1,370円	1,370円 (880円)	430円	1,360円	1,300円

※1、従来型個室の（ ）内は特養またはショートステイ（短期入所生活介護）となります。

※2、なお、交付要件を満たさない方及び冒頭記載の施設サービスを利用されていない方は、申請は不要です。詳しい申請方法につきましては、市民保健課介護保険係までお問い合わせください。

# 令和6年度 胃がん・肺がん検診のお知らせ

問合せ先 市民保健課健康づくり係（東本郷庁舎窓口⑤） ☎2217



## 対象者

40歳以上の市民(昭和60年4月1日以前に生まれた方)

## 持ち物

受診票、健康保険証、検診料

## 料金

胃がん検診 胃部レントゲン検査 900円  
肺がん検診 胸部レントゲン検査 無料  
喀痰検査 600円

※以下に該当する方は、無料です。

- ①70歳以上
  - ②65歳～69歳で後期高齢者医療制度加入の方（被保険者証を提示してください）
  - ③下田市検診等徴収金免除証明書をお持ちの方（生活保護世帯・非課税世帯）
- ※要事前申請

## 完全予約制（予約方法）

### WEB（インターネット）

以下のQRコードから申込みください。  
※24時間対応  
※土日、祝日も予約可能



QRコード



### 電話

市民保健課健康づくり係 ☎2217  
※受付時間：平日9時～17時  
※肺がん検診のみ希望される方は、電話予約のみ

月	日	検診車	会場
9月	3日（火）	2台	市民スポーツセンター（サンワーク下田）：敷根761
	4日（水）	1台	下田総合庁舎（旧保健所庁舎）1階：中531-1
	7日（土）	2台	下田市役所（東本郷庁舎）：東本郷一丁目5-18
	8日（日）	2台	下田市役所（東本郷庁舎）：東本郷一丁目5-18
	12日（木）	2台	★吉佐美区管理事務所：吉佐美561-1
	13日（金）	2台	★須崎漁民会館：須崎1799
	17日（火）	2台	下田市民文化会館駐車場：四丁目1-2
	19日（木）	2台	稲生沢公民館：立野191
	20日（金）	1台	下田総合庁舎（旧保健所庁舎）1階：中531-1
	25日（水）	1台	★柿崎公民館：柿崎25-48
	26日（木）	2台	市民スポーツセンター（サンワーク下田）：敷根761
	27日（金）	2台	★須原区民会館：須原1325-4
10月	30日（月）	2台	下田市民文化会館駐車場：四丁目1-2
	1日（火）	2台	★白浜そりだ：白浜1271-1
	5日（土）	2台	下田市役所（東本郷庁舎）：東本郷一丁目5-18
	7日（月）	2台	下田市民文化会館駐車場：四丁目1-2
	9日（水）	2台	★稲生沢公民館：立野191

## 受付時間

胃がん検診（肺がん検診も同時に可）

①6時30分～ ②7時～ ③7時30分～  
④8時～ ⑤8時30分～ ⑥9時～

ただし、★のついている会場の受付時間は、②～⑤

肺がん検診のみ希望される方

①9時30分 ②9時45分

ただし、★のついている会場の受付時間は、9時～

## 大腸がん検診について

大腸がん検診は、令和7年2月に各地区を巡回し実施予定です。11月頃に改めて通知をさせていただきます。同封します大腸がんのリーフレットをご覧ください。申込みをお願いします。

※申し込みをされた方へは令和7年1月上旬に日程表や受診票、採便容器を郵送します。

# テレビ・洗濯機・冷蔵庫・エアコン等の 自宅回収が始まりました！



問合せ先 環境対策課（清掃センター） ☎2213

不用になった家電4品目（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン）は、家電リサイクル法によって適切にリサイクルをすることが定められています。

市では、小型家電リサイクル法の認定事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社、および家電4品目に関するサービス提供を行っているSGムービング株式会社と「連携と協力に関する協定」を締結し、**家電4品目の自宅回収を始めました。**

手続は簡単でリビングやキッチンなど家の中からの搬出にも対応している、便利なサービスですのでぜひご利用ください。

インターネット・電話で  
お申込み



ご希望の日時に回収



法律に基づいて  
適正に処理



- 料金やサービスの詳細、申込みはリネットジャパンリサイクル（株）が運営する、下記のWEBサイト、または専用電話番号からお願いします。  
URL : <https://www.renet.jp/sg-renet/>  
電話番号：0570-056-006（ナビダイヤル・10時～17時）



申込QRコード

### 年金生活者支援給付金制度

**助けあい、支えあう**  
**「年金」って**  
**とっても大事**

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続は、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

**■対象**

左記の要件をすべて満たしている必要があります。

- ☑ 65歳以上である
- ☑ 世帯員全員の市民税が非課税となっている
- ☑ 前年の年金収入額とその他の所得額の合計が878,900円以下である

左記の要件を満たしている必要があります。

日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めたい場合は、ねんきんダイヤル又は年金事務所へお問い合わせください。

**「ねんきんダイヤル」**  
☎0570-054-092  
(ナビダイヤル)

**■請求手続**

対象となる方には、日本年金機構から請求手続のご案内が届きます。

※日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めたい場合は、ねんきんダイヤル又は年金事務所へお問い合わせください。

問合せ先  
市民保健課国保年金係  
(東本郷庁舎窓口) ☎2222  
日本年金機構  
ホームページQR

# 第69回下田市芸術祭参加者募集

問合せ先 生涯学習課社会教育係（教育委員会） ☎5055

市内在住者、在勤者、又は稽古場に通っている人なら誰でも参加できます。皆さまのご応募お待ちしております。

	ジャンル	会場	会期		
前期	美術A	文化会館 小ホール	11/ 7 (木)	13時～17時	搬入・準備 展示会
	手工芸B		/ 8 (金)	9時～17時	
	華道・盆栽	大会議室	/ 9 (土)	〃	〃
			/10 (日)	9時～16時	〃
			〃	16時～17時	搬出
	邦楽・邦舞	文化会館 大ホール	11/10 (日)	13時～15時	
後期	美術B	文化会館 小ホール	11/14 (木)	13時～17時	搬入・準備 展示会
	手工芸A		/15 (金)	9時～17時	
	文芸	/16 (土)	〃	〃	
	小・中学生作品展	大会議室	/17 (日)	9時～16時	〃
			〃	16時～17時	搬出
	洋楽、洋舞、演劇、芸能	文化会館 大ホール	11/17 (日)	10時～14時 17時～19時	第一部 第二部
	将棋大会	スポーツセンター	11/10 (日)	10時～	

- 美術A**  
油彩画、水彩画、版画、陶芸、水墨画、写真、他
- 手工芸B**  
切り絵、手芸、ハーバリウム、デコパージュ、羊毛フェルト、他
- 邦楽・邦舞**  
詩吟、箏曲、長唄、邦舞、民謡、民舞、他
- 美術B**  
書道、剥き物、他
- 手工芸A**  
粘土工芸、人形、木工芸、他
- 洋楽、洋舞、演劇、芸能**  
演劇、ダンス、歌謡、バンド、器楽、独唱、合唱、吹奏楽、他

## 応募方法(締切：8月31日(土)12時まで)

教育委員会（中央公民館）階段下ロビー、市民文化会館窓口に用意してある所定の用紙でご応募ください。

## 部門会議の開催について

日時：9月9日（月）19時～ 場所：中央公民館2階

※申込者が部門別に集まり、当日までの運営・進行（会場割・出品目録・プログラム編成等）について具体的な相談をします。会議通知は出ませんので、必ず出席をお願いします。

## しもだ健康川柳 作品介绍

山登り見える絶景疲れとぶ  
(焼肉きんぐ)

温泉に元取りたいとまた入る  
(すーさん)

みんなでね笑った分だけ健康に  
(みいちゃん)

皆で行く旅の幸せ噛み締める  
(マルコポーロ)

はらへこめ秤見る目細目がち  
(やすらん)



～下田のデキゴト～



**6/30 開港記念事業「渋沢栄一翁と下田講演会」**

近代日本経済の父と称される渋沢栄一の講演会を実施しました。玉泉寺東堂と群馬県東善寺住職であり小栗上野介研究の第一人者の村上泰賢氏を講師とし、渋沢翁が目指したものの志を学びました。



**7/7 3年目に突入！アップサイクルプロジェクト**

今年度も下田ライフセービングクラブ、(株)シッパス、豊島(株)、下田市の4者協働で、海浜回収ペットボトルアップサイクルプロジェクトを実施します。その幕開けとしてビーチクリーンを行いました。



**7/18 鳥獣被害対策講習会**

下大沢区において、獣害対策専門家の井上雅央氏を講師に、地域住民が主体となって行う被害防止対策の講習会が開催され、地域や住民に適した鳥獣被害対策についての勉強や実習を行いました。



**7/4 下田中学校3年生浴衣の着付け体験**

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を通して紹介された下田市着物愛好会の方を講師として、実際に浴衣の着付けを行うことで日本の伝統文化を体験、学習しました。



**7/11～20 夏の交通安全県民運動**

夏の交通安全県民運動が7/11～20まで開催され、11日は交通安全関係団体による早朝一斉街頭指導を市内主要交差点で実施し、交通量の増える観光シーズンに向け、安全運転意識の向上を図りました。



**7/20 プロによるバレーボール教室**

Vリーグに所属する東レアローズ静岡の選手たちをお招きし、市内中学校、高校の男女バレーボール部を対象にバレーボール教室が行われ、生徒たちはプロ選手の技術やパワーに目を輝かせていました。

**7月のできごと**

6日	下田をきれいにする日
6日	下田わくわくパークこれば!
17日	寿大学

19日	市内小中学校終業式
27日	下田開港170周年記念事業「下岡蓮杖翁と下田」
29～30日	教職員の歴史まちづくり・社会科見学

**地域子育て支援センター通信**

問合せ先 地域子育て支援センター ☎02200



**9月の予定**

- 2日(月) 救急救命講習 10:30～  
講師：下田消防署救命士
- 4日(水) めだかルーム 9:00～11:30
- 7日(土) 開館日
- 9日(月) 防災出前講座(起震車体験) 10:30～
- 11日(水) あひるルーム 9:00～11:30
- 13日(金) 下田の伝統芸能を見てみよう  
講師：下田伝統芸能普及促進委員会
- 17日(火) 体育館で遊ぼう 9:30～11:00  
場所：市民スポーツセンター(サンワーク)
- 18日(水) うさぎルーム 9:00～11:30
- 20日(金) 誕生会 10:30～
- 21日(土) 開館日
- 25日(水) 敷根公園で遊ぼう 9:30～11:00
- 27日(金) 下田の空襲の伝承  
講師：遊・VIVAネットワーク
- 30日(月) 発育測定・育児相談 9:00～11:00  
保健師・栄養士来所

いよいよ夏がやってきました。体温調節が十分に発達していない子どもたちは、熱中症の危険性が大人よりも高まります。こまめな水分補給を心がけましょう。子どもたちの大好きな水遊びも始まりました。ちょっとした油断が事故に繋がることもありますので、安全面には十分な配慮が必要です。ご家庭のお風呂場やビニールプールで遊ぶ時にもお子さんから目を離さないように気をつけましょう。

**年齢別ルームのお知らせ**

9月から3月まで毎月1回(午前)、同年齢(名札の色)で集まって遊ぶ日を設けます。同じ年齢のお子さんを持つ保護者同士で情報交換、親子同士でふれあう場としていただければと思います。年齢ごとの呼び名は表記のとおりです。実施日については変更になることもありますので、確認の上ご参加ください。

めだかルーム	未歳児： <b>オレンジ名札</b>	R6.4.2生～
第1水曜日	0歳児： <b>桃色名札</b>	R5.4.2生～R6.4.1生
あひるルーム	1歳児： <b>黄色名札</b>	R4.4.2生～R5.4.1生
第2水曜日	2歳児以上： <b>水色名札</b>	R3.4.2生～R4.4.1生
うさぎルーム	： <b>緑色名札</b>	H30.4.2～R3.4.1生
第3水曜日		



誕生会



交通安全教室



知育ヨガ



七夕製作

**こんにちは、市長です 「モノより思い出。」**

今から10年ほど前に「下町ロケット」というテレビドラマがあった。下町の町工場で働く人々の情熱が、観る人の感動を呼んで当時大話題となっていた。ものづくり大国日本は、実は市井の人々がそのひたむきさで支えているのだ、ということを感じた。このドラマを通じて感動と共に理解したのだ。

静岡県はものづくり県として全国に知られている。自動車、バイク、ピアノ、紙などなど。出荷額日本一のものも少なくない。ただ、こうした製造業は、東海道筋に連担しているものの、伊豆半島の南にはあまり見ることがない。

周知のとおり、私たち下田市の主産業は観光であり、ものづくりという範疇には属さない。そこで私は、「コトづくり」(※)と呼ぶことにした。

モノ・コト・ヒトという言葉が流布した時代があった。確か90年代だったように思う。当時のCMに「モノより思い出」というキャッチコピーがあった

た。とても鮮烈だった。しかもそれはクルマのCMであった。私はとても気に入って、「そうだよなあ、やっぱり心の中に残る何かがあるんだよなあ。」とやたら納得していた。

そして、今、観光地下田が目指すべきはまさに、その思い出づくりのようなコトづくりなのだ、と考えている。家族で海に来て子どもが見せた弾けるような笑顔、紫陽花の小径を恋人と歩いた時の胸のときめき、など。

これらは工場で生産されるモノではない。袋に入れて家に持ち帰ることもできない。思い出は、言ってしまうと儂いものだ。しかし、心の中に刻まれる尊いものだと思う。

こうした「コト」を私たちはこれからも提供し続けたい。それを糧にして、まちを持続可能にしていきたい。そして、そのために、もっともっと工夫していこうと思う。コトづくり日本一のまちを目指して。

※「コトづくり」という言葉は既に使われていました。

# 下田 インフォメーション

マイナンバーカードの  
窓口延長

8月第4金曜日夜間と土曜日午前にマイナンバーカード窓口を開設します。  
**窓口延長日及び時間**  
8月23日(金)  
17時15分～19時30分  
8月24日(土) 9時～12時  
持ち物

・郵送された個人番号カード交付通知書(交付の方のみ)  
・マイナンバー通知カード  
・本人確認書類(免許証等、顔写真付きのものは1点、保険証等は2点)  
**窓口の場所**  
市役所(東本郷庁舎1階)  
市民保健課市民係(窓口②)  
予約専用ダイヤル  
☎21551

**問合せ先**  
市民保健課市民係  
(東本郷庁舎窓口②) ☎2215  
市民保健課市民係  
(東本郷庁舎窓口③) ☎23922

**8月の納税**  
納期は9月2日(月)  
市・県民税 2期  
国民健康保険税 4期  
後期高齢者医療保険料 1期  
介護保険料 2期  
※納期内に納めましょう  
※納税は便利な口座振替で

全国家計構造調査を実施します

家計の消費、所得、資産及び負債の実態を把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的にする調査で5年ごとに実施されます。調査結果は、社会保障制度の基礎資料として活かされます。8月頃から調査員が対象となる調査区に伺っています。皆さまの調査へのご理解・ご協力をよろしく願います。

**問合せ先**  
総務課情報推進係  
(東本郷庁舎別館) ☎23921  
**特定健診(健康診査)**  
まだ受けられます!

通常1万円相当かかる健診費用が、国民健康保険加入の方は1000円で、後期高齢者の方は500円で受けられます。病気のリスクを確認するために、毎年の受診をお願いします。

**下田総合庁舎授産品販売会**  
日時 9月5日(木)、6日(金) 11時～15時  
会場 静岡県下田総合庁舎1階エントランスホール  
**内容**  
就労継続支援B型事業所等(10事業所)による授産品販売  
**販売品**  
木工製品、縫製品、陶芸、野菜、パン、クッキー、コーヒー、弁当など  
**問合せ先**  
賀茂健康福祉センター福祉課  
☎242055

**放送大学**  
10月入学生募集のお知らせ  
幅広い世代の約8万5千人の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。  
心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。  
出願期間は第1回は8月31日まで、第2回は9月10日まで。  
**問合せ先**  
放送大学静岡学習センター  
☎0551-989-1253

**GGN生誕20周年コンテスト**  
世界のジオパークネットワーク(GGN)の生誕20周年を記念して開催される3つのコンテストに参加してみませんか。  
**応募期限** 12月20日(金)  
※応募方法などの詳細は、特設サイトをご覧ください。  
**問合せ先**  
(二社)美しい伊豆創造センター  
ジオパーク推進部  
☎0558-7210520



特設サイトQRコード

「子どもの人権相談」強化月間  
あなたの悩み聞かせてね  
いじめや体罰、虐待などのお悩みについて、気軽にお電話ください。  
**期間** 8月21日(水)～27日(火)  
**時間** 8時30分～19時まで  
・土、日は10時から17時まで  
※期間以外にも、平日8時30分から17時15分まで相談を受け付けています。  
**問合せ先**  
静岡県地方務局  
静岡県人権擁護委員連合会  
☎0120-007-110



予約申込QRコード

**対象者**  
下田市国民健康保険加入者  
後期高齢医療制度加入者  
**予約方法**  
① インターネット予約  
② 郵送受付  
4月初旬にお送りしている予約申込書を返送してください。  
③ 電話予約 ☎23922

実施日	会場
8月30日(金) ☆	静岡県下田総合庁舎
9月6日(金) ☆	下田市役所(河内庁舎)
10月4日(金) ☆	須崎漁民会館
11月1日(金)	下田市役所(河内庁舎)
11月2日(土)	
11月11日(月)	
11月12日(火)	
11月13日(水)	
11月14日(木)	
11月15日(金)	
11月16日(土)	

**健診時間** 13時～14時50分  
(☆の日は6時30分～7時30分)  
健診と同時に各種がん検診も受診できます。  
**申込・問合せ先**  
市民保健課国保年金係  
(東本郷庁舎窓口③) ☎23922

**在宅高齢者家族介護用品**  
購入費助成事業のお知らせ

**対象者**  
①～④の要件をすべて満たしている方を常時介護している市内在住の方。ただし、他の制度等を利用して介護用品購入費の助成を受けている方は対象外  
①市の住民基本台帳に記録されている方  
②住民税非課税世帯に属する方  
③要介護4もしくは5の判定を受け、またはそれ相当と認められた高齢者  
④介護者による介護を受けて在宅で生活している方

**助成対象介護用品**  
紙オムツ、尿取りパッド、使い捨て手袋、おしり拭き  
**助成金額**  
1人あたり月額上限5千円  
**申込・問合せ先**  
地域包括支援センター  
(東本郷庁舎窓口④) ☎24146

**下田市農業委員及び農地利用最適化推進委員を募集します**  
**職務内容**  
・農業委員  
農地の権利移動や転用許可

**静岡県警察官募集**

警察官A(大学卒業又は見込み)  
警察官B(大学卒業以外、高校卒業を募集します)  
詳細については下田警察署までお問い合わせください。  
**申込期間**  
8月23日(金) まで  
**第1次試験** 9月22日(日)  
**第1次試験結果** 9月27日(金)  
**問合せ先**  
下田警察署警務課  
☎270110

**下田地区消防組合職員募集**

採用人数 6人程度  
受験資格 高等学校卒業以上  
**試験日・科目**  
1次試験日 10月20日(日)  
職務能力試験・職務適正試験  
2次試験日 11月10日(日)  
体力試験・面接試験  
**申込期間**  
8月26日(月)～9月13日(金)  
**試験案内・受験申込書**  
原則、インターネットによる専用フォームでの申込みになります。詳しくはホームページをご確認ください。  
**申込・問合せ先**  
下田消防本部総務課人事財務係  
☎21829

案件等に関する審議、農地パトロール、農家相談など  
・推進委員  
担当地区の農地利用の集積・集約化の推進、遊休農地の発生防止・解消の推進など  
**推薦及び応募の資格**  
・農業委員  
農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他農業委員会の所掌する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方  
・推進委員  
農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方  
**任期**  
令和7年4月1日～令和10年3月31日までの3年間  
**推薦及び応募の締切日**  
8月30日(金)  
※推薦・応募の結果は公表します。  
**推薦及び応募方法**  
推薦書又は応募申込書を入し、締切日までに河内庁舎2階産業振興課へ提出。  
※推薦書又は応募申込書は産業振興課窓口又は市ホームページから取得できます。  
**提出・問合せ先**  
下田市農業委員会事務局(産業振興課内) ☎23914

**国税庁や県・市町などの職員が、「定額減税の還付金」という内容で個人情報を探ねたり、ATMを操作するよう指示することはありません!**  
N.T.Tを装った料金未納の電話やメールも増加しています。  
**心当たりのない**  
電話やメールは無視!  
定額減税に関する内容で個人情報を探ねられたり、ATMに行くよう指示された場合はすぐに警察に通報を!

**下田警察署** ☎270110  
**問合せ先**  
下田警察署管内防犯協会  
☎272766





東中にお住いの

富山 諒介さん・裕美さんの

長男 <sup>しんぺい</sup> 心平 くん (6歳7か月)

次男 <sup>かんだ</sup> 寛太 くん (2歳9か月)



毎日元気いっぱい！

我が家はとっても賑やかです♡

今年の夏もたくさん泳ぐぞー！！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください！

問合せ先 企画課秘書広報係 (河内庁舎2階) ☎2212

## 地域おこし協力隊の活動報告



5月より下田市地域おこし協力隊スポーツ振興部門に着任いたしました、三島市出身の須藤航太です。

自分は2年前まで18年間サッカー選手としてプレーしてきました。高校時代は山梨学院高校へ進学し、現在日本代表である1歳年上の前田大然選手などと寮生活を共にしながらプレーしていました。全国高校サッカー選手権にも3年時に出場しました。

個人的にはプロになれなかったですが、自分が選手としてプレーしていた地域リーグのクラブで、地域の方々に応援されること、その熱狂を直に感じること、応援していただい

る方々の日々の活力になれることを改めて感じ、「サッカー(スポーツ)×地域活性化、地域貢献」といった部分を強烈に意識するようになり、それが自分の人生において情熱を注ぐものであると認識しました。

現在は伊豆半島を拠点とする社会人サッカークラブのSS伊豆の広報としても活動し、日々協力隊の活動と絡めながらやっています。

伊豆半島はサッカー(スポーツ)文化不毛の地と言われており人口減少も重なって、ますます熱量であったり、子どもたちがプレーする環境も少なくなってきました。

この下田市でも課題が真正面からぶつかり、部活動の地域移行問題や、参加する生徒がいなくなってしまう、消滅してしまう部活などもあります。

現在は下田中サッカー部に不定期で参加させていただ

います。今後はプレー環境づくりや合宿誘致や競技レベルの向上、ベース作りの後に、下田だからこそできる下田スタイルを構築し、文化を根付かせる初歩の部分植え付けることができればと思っています。

下田市をはじめ、伊豆半島に文化を根付かせるというものはSS伊豆のミッションでもあります。自分が今回着任させていただいたことで良い成果や必要だと思っていただければ、今後伊豆半島全体で文化を創っていく、盛り上げていくことが見えてくると思います。

下田市のこれから、伊豆半島の未来、SS伊豆の影響。勝手に背負ってるだけかもしれないですが、やるなら見据える部分は大きく。頑張ります。

**問合せ先**

生涯学習課社会教育係

☎25055



伊豆縦貫自動車道を早期完成させよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！ ご利用方法については、こちらから→

